

# ふるの FURANO CITY PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

特集 平成24年度市政執行方針と予算の概要

**市民が主体となり、助け合い支え合う地域社会に** 2 - 11p

富良野勢 2 種目制覇 - 全国高等学校選抜スキー大会 - 12 - 13p

国際交流事業参加者報告 14 - 15p



【写真】3日間とも好天に恵まれた第24回全国高等学校選抜スキー大会。大回転で優勝した武田一将さん（富良野高2年、写真右から2番目）と回転で優勝した佐藤優さん（富良野緑峰高2年、写真右端）が総合でも3位・4位に輝いた。

No.607

4

APRIL 2012



# 市民が主体となり助け合い支え合う地域社会に

## と創意工夫を結集



### 市政執行方針

私は就任して7年目を迎える  
地方分権の進展、市民ニーズ  
の高度化・多様化、経済・財  
政運営の厳しさが増す中、市  
民のみなさまのご協力を賜り、  
「市民対話」を基本理念とし、  
市民本位の市政実現をめざし  
て、全力で市政運営に取り組  
んでまいりました。

昨年3月11日の東日本大震  
災により、未曾有の被害が発  
生して、一段と深刻さを増し  
ております状況に、改めて被  
災された多くの方々に心から

お見舞い申し上げ、一日も早  
い復旧・復興を願うものであ  
ります。

さて、我が国は世界的な経  
済危機と相まって、いまだデ  
フレ脱却ができず、急激な円  
高が進行して、国内での産業  
活動の停滞による景気動向や  
雇用情勢に不安を抱え、経済  
の先行きは一層不透明な状況  
にあります。また人口減少、  
少子高齢社会の進展、国・地  
方財政の悪化などの構造的な  
問題を抱えており、自治体に  
とつても行財政運営は厳しい  
状況が続くものと予想されま  
す。

こうした時代の背景を考察  
し、今後の  
本市の  
まちづく  
りに大き  
な影響要  
因になら  
ないよう  
に、社会  
情勢の変  
化に的



確・柔軟に対応できる行政運  
営が求められています。

一方、本格的な地域主権型  
社会を迎え、国から地方へ  
様々な権限や財源が移譲され、  
地方自治体の業務は増加が予  
想されます。このため広域連  
携を含め、行政需要に的確に  
対応した行財政の執行とあわ  
せて、本市自らの選択と責任  
による、主体的で効率的、効  
果的な行政システムの構築を  
図るとともに、地域主権を担  
う人材づくりを考えることが  
重要であります。

地域づくりは市民が主体的  
に活動し、助け合い支え合う  
地域社会の形成にむけて、町  
内会や連合会を中心とする地  
域コミュニティ組織や市民活  
動団体などの活動を積極的に  
支援するとともに地域と連携  
し、それぞれの特性が発揮で  
きるコミュニティを築くため  
に協働の推進を図ることが求  
められています。

そのため豊かな人間性と協  
調性を育む地域づくりをめざ

して、市  
民の創意  
工夫を結  
集させて、  
市民が安  
心して暮  
らせるま  
ちづくり  
を進めて  
まいりま  
す。



### ■基本的な考え方

国の総人口が減少する時代  
となり、地方では多くの市町  
村で人口が大きく減少する中、  
本市の人口は、農業や観光な  
ど広範な地域振興の取り組み  
により、最小限の減少に止  
まっております。

しかし、若者の都市への流  
出が、子どもの減少につなが  
り、一方で高齢者が増加し、  
人口が変わらなくともその構  
成は大きく変化し、地域活力  
の低下が懸念されます。この  
ため、市民の福祉向上はもと

# 地域づくりに市民の英知

能登市長は、2月29日（水）に行われた平成24年第1回市議会定例会で市政執行方針を示しました。  
述べられた方針を要約しお知らせします。（全文は、市役所市民ロビー、市ホームページなどでご覧になれます）

より、5年先、10年先の将来を展望しながら、新たな地域発展の可能性を見出し、成長させていく地域活性化が求められています。

私の市政への信条は、市民の声を聞き市政に反映させる市民本位の開かれた市政運営であります。社会が大きく変貌していく中で、全てのニーズを行政のみで担うことは困難となり、「市民対話と情報開示」により情報を共有する中から、市民とともに知恵を出し合い、市民と行政が役割分担し、支え合う自助、共助、公助による協働のまちづくりを進めていかなければなりません。

また、協働のまちづくりを担うのは「人」であり、まちづくりは人づくりとも言われています。そのため、地域リーダーなどの人材育成と、協働を実践できる職員の育成を図り、自主性と自立性のある地域主権型社会に対応できる行政システムの構築に取り組んでまいります。

### ■将来を展望する重点施策

#### ①農村観光環境都市の形成

本市は、豊かな自然環境や

自然エネルギーの恩恵を受けて、農業などの基幹産業や市民の営みが育まれ、森林や農地の保全により観光資源としての魅力的な森林・農村景観が維持されています。これら富良野の魅力を支える農業・観光・環境のつながりを強化し、好循環サイクルを構築する農村観光環境都市形成の推進を図ってまいります。



本市の農業は、安全・安心で良質な食料の安定生産・供給を行う地域の基幹産業として重要な役割を果たしています。そのため、「持続可能な農業及び農村づくり」の達成に向けて、人づくり、基盤づくり、システムづくり、産地づくりを柱として、富良野市農業及び農村基本計画を推進してまいります。

また、観光では、農業や環境などと連携しながら、通年滞在型の観光地をめざしてまいります。そのため、四季折々の地域資源を活かした通年の

受入環境の整備を図るとともに、富良野ならではの観光素材の提供により、滞在期間を延長する条件整備を進め、北海道スノートラベルエキスポ、富良野を口ケ地とした韓国テレビドラマ「愛の雨」の放映を機会に、国内外の観光客の

誘客を図ってまいります。さらに、移住促進では、二地域居住や完全移住など、多様な移住形態に対応した情報提供の充実を図ってまいります。

また、農業や商業など広範な青年の交流を促すため、地





域課題などの学習や交流、意見交換を行う「青年塾」を開設し、地域を支える人材の育成と青年活動の活性化を図ってまいります。

## ② 地域循環型経済の活性化

安全なエネルギーの確保と地球温暖化対策は、全国的にも喫緊の課題であり、地域資源の活用による活性化が求められております。

現在、市と民間組織の協議会が協力し、再生可能エネルギー利用事業化モデルとして麓郷の白鳥川で小水力による試験発電に着手しており、本年度は、



発電した電力の地域での活用と環境教育への活用を考えております。また、家庭や地域などでの環境問題や新エネルギーに対する意識の向上を図るとともに、大学や研究機関との連携を図り、再生可能エネルギーの利用研究を継続してまいります。

また、高水準のごみリサイ

クルの推進に向け、ごみ分別の効率化と減量化に努めてまいります。

さらに、グリーンフラッグ事業による安全で安心な地元農産品の活用など、農業や商業、消費者が連携した資源の地域循環により、市民や観光客への地域資源のPRを行ない、「ふるのブランド」の向上に努めてまいります。

富良野に住み続けるための基盤は、地域経済の活性化にあります。そのため、企業立地促進法に基づく富良野・美瑛地域基本計画による産業の集積に向けた情報収集と発信、雇用促進事業や緊急雇用創出事業の実施により、地場産業の活性化と雇用の創出を図ってまいります。

## ③ 中心市街地の活性化

富良野市中心市街地活性化基本計画に基づく第一段階として、民間活力によるTMO法人、ふるのまちづくり株式会社を整備した観光滞留核施設「フラン・マルシェ」は市民・観光客をまちなか回遊へと導き、年間60万人以上の集客で周辺商店街への賑わいをもたらしております。

また、「ノーブルタウン構想」については、東4条街区



地区第1種市街地再開発事業により、魅力的で利便性に富む新たな生活拠点の創出をめざし、構成する施設内容の検討が進められ、市の公共施設としても（仮称）総合こども園の設置を計画したところであります。本年度は、引き続き同再開発事業への支援を行

なうとともに、商工会議所などが実施する活性化ソフト事業との相乗効果により、市民や観光客の日常的な集いや交流、まちなか回遊を誘発し、中心市街地に賑わいの創出を図ってまいります。

また、昨年実施した市民の消費動向調査や富良野商圏商

# 市政執行方針と予算の概要

業動向調査などの分析検討による購買活動の実態をもとに、中小企業振興条例に基づく助成制度の見直しを行い、商工会議所など関係団体と連携し、消費者の視点に立った魅力ある商店街の形成に努めてまいります。

## ④ 地域が支えあう社会づくり

本市においては、市民4人に1人が65歳以上の高齢者となり、出生数が、死亡数を大きく下回り、人口の減少と少子高齢化が進展しています。また、人と人のつながりの希薄化が懸念される中で、昨年発生した東日本大震災をはじめ、大きな災害が起こるたびに、地域コミュニティの重要性が唱えられています。

高齢者の安心の基本は、健康で自らが生きがいのある生活を送ることにあります。そのためには、高齢者が生きがいや楽しみを実感できる地域でのふれあいサロン、老人クラブによる生きがい活動、ことぶき大学などの社会教育活動など、高齢者が参画できる多様な機会の創出と活動への支援を進めてまいります。

また、民生委員児童委員を中心に地域における要支援者の把握に努め、住民助け合い

マップの活用により日常生活の見守り活動や支援活動の助長に努めるとともに、災害時の要となる自主防災活動の組織化・活性化、災害時要援護者支援対策の市民啓発に努め、地域で支え合う自主防災体制の強化を図ってまいります。

さらに、市のコミュニティ活動推進員と町内会や連合会との連携による地域活動を拡



充し、特定健康診査等実施計画の最終年度として特定健診の受診率向上に努めてまいります。

子どもは社会の希望、未来の力であり、子育ては親や家庭だけで担うのではなく、地域全体、社会全体で支えていかなければなりません。そのため、学社融合推進事業の推進並びに学校支援ボランティアや読書ボランティアなど地域の教育力を活用して未来を担う子どもたちを育む環境づくりを進めてまいります。

このような取り組みにより、市民誰もが住みなれた地域で

安心して暮らし、子どもたちの笑顔があふれ、市民の行動が輝くまちを市民と地域、行政が一体となつて推進してまいります。

## 教育行政執行方針

教育は人格の完成をめざし、個性を尊重しつつ個人の有する能力を伸長し、自立的に生きる基礎を培うことを目的として行われるものであり、次代を担う子どもたちにとって、自ら学び自ら考える力の育成や学力の基礎・基本の確実な定着と応用力・活用力の向上を図るとともに、他人を思いやる心、感動する心、命を大切にすること、感謝の心、正義感や公正を重んずる心、さらには自己実現をめざした「生きる力」などを育むことが大切であります。

今日、少子高齢社会の到来や核家族化、国際化、高度情報化が進展する中で、地球環境問題、エネルギー問題など社会情勢が急激に変化し続け

ており、教育を取り巻く環境にも大きな影響を与えております。

こつした中、地域の教育力を高め、豊かな人間性を培うために、子どもたちの学ぶ意欲や規範意識、道徳心、そして体力の向上など喫緊に対応することが重要であり、新しい時代を切り拓き積極果敢に築き上げていく気概を持った人材育成が強く求められております。

そのためには、『第5次富良野市総合計画』を基本とし、教育の原点である知育・徳育・体育の調和のとれた児童生徒の着実な育成を基本に据え、「すべては子どもたちのために」を合言葉に、それを支える学校、家庭、地域社会がそれぞれ役割を果たし、相互に連携、協力しながら、子どもたちの無限の可能性を伸ば





す学校教育の充実に努めるとともに、学校と地域との連携・協力的体制をより一層構築し、地域全体で学校を支え子どもたちを健やかに育むことをめざすために、学校支援ボランティア活動などを中心に積極的な学校支援の取り組みを推進してまいります。

また、市民一人ひとりが心身ともに健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会や場所において学習することができ、その学んだ成果を適切に生かすことのできる環境づくりが必要であります。そうした生涯学習社会の構築をめざし、活力と潤いのある地域社会を創造するための社会教育の推進及び芸術・文化、スポーツの充実並びに地域の活性化に重要な役割を果たす公民館・図書館・博物館などの教育活動を推進するとともに、社会教育を担う人材育成を図ってまいります。



さらに、教育行政及び学校教育の現状と課題を検証・評価し、今後の改善と展望を提示することを目的とした第三者評価委員による教育行政評価と学校評価を実施してまいります。

## ■学校教育

学校教育につきましては、『富良野市学校教育中期計画』に基づき、「自立と共生の未来を拓く 心豊かでたくましい人を育む」ことを基本理念に掲げ、全ての児童生徒が学力の基礎・基本となる「読み・書き・計算」をしつかりと身につけ、学習意欲を高め、主体的な学習態度を養い、個性を活かす教育を充実させ、確かな学力・人間性豊かな心を育む教育の推進に努めてまいります。（以下抜粋）

### ●学力の向上

「全国学力・学習状況調査」の結果を把握・分析、学校改善プランを策定し学習指導方法の工夫改善。

### ●体力の向上

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から指導などの改善。

### ●幼児教育

私立幼稚園就園奨励補助、預かり保育奨励補助、障がい

児教育補助により、就園機会の拡充と保護者負担の軽減。

### ●心の教育

教育相談やカウンセリングのさらなる充実を図り、心の問題をケアできる体制づくり。

### ●学校の生活指導

いじめ・不登校などの問題行動や児童虐待などの未然防止と早期発見・早期対応。

### ●危機管理

富良野警察署、富良野消防署、子どもたちの安全を守る団体・組織などとの連携。

### ●特別支援教育

本年度は、特別支援教室42学級を設置。習熟度別指導教員などを継続配置。

### ●環境教育

扇山小学校と鳥沼小学校を、地域の特性を活かした環境教育実践校として位置づけ。

### ●食育教育

「子どもたちのための食育ガイドライン」に基づき、学校、家庭、地域社会と連携した「早寝・早起き・朝ごはん・家族そろって晩ごはん」運動を展開。

### ●国際理解教育

日常会話や外国の文化、生活、習慣などを学ぶために外国語指導助手4人を小・中学校に派遣。

### ●健康教育

社会教育につきましては、市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応するとともに、心身ともに健康で充実した生活を営むために、「第6次社会教育中期計画」に基づき、生涯各期における自主的な学習活動に取り組むことができ、その成果を適切に生かすことのできる生涯学習社会をめざして学習機会の提供や学習支

## ■社会教育

社会教育につきましては、市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応するとともに、心身ともに健康で充実した生活を営むために、「第6次社会教育中期計画」に基づき、生涯各期における自主的な学習活動に取り組むことができ、その成果を適切に生かすことのできる生涯学習社会をめざして学習機会の提供や学習支

「富良野市中学校経営連絡協議会」を継続し、市内中学校との相互の授業参観交流と授業の指導工夫改善。

### ●高等学校教育

関係機関と連携し計画的な性教育、薬物乱用防止教育の推進。



# 市政執行方針と予算の概要

援、団体育成などに努めてまいります。（以下抜粋）

## ●家庭教育

子どもの発達段階に合わせた「家庭教育ハンドブック」を引き続き作成、配布。

## ●少年教育

学校支援ボランティアや地域の教育力を活用しながら、地域全体で学校を支援。

## ●青年教育

青年活動の活性化、青年同士の出会いと交流の場としての「青年塾」を開設。

## ●成人教育

市民の学習活動に対する支援や社会教育関係団体の育成。

## ●高齢者教育

「ことぶき大学」を引き続き開設。

## ●芸術文化の振興

自主的な文化活動を支援。富良野演劇工場を核とした演劇文化の発信及び発展。

## ●スポーツの推進

NPO法人ふらの体育協会を中心として各種スポーツの競技力の向上をめざし、指導者養成やアスリートの育成・派遣・強化。

## ●図書館

「ブックスタート」の継続実施、読書ボランティアの協力と連携による読書環境の一層の向上。

## 平成24年度の市政執行方針で述べた主な施策

第5次富良野市総合計画に掲げる将来像の実現に向け、平成24年度の主要な施策について、基本目標に沿ってその概要をお知らせします。

### 【基本目標1】

## 次代を担う子どもたちをみんなで育むまちづくり

### 安心して子育てができる環境づくり

●保健指導・健康診査、予防接種・医療費などの助成、及び小児科医師確保のための地域センター病院支援を継続実施します。

●緑町児童センター建設、(仮称)総合子ども園の計画などを進めます。

### 心豊かでたくましい子どもたちを育む教育の推進

●特別支援教育など児童生徒1人ひとりに配慮できる教育環境の充実を図ります。

●東中学校校舎耐震補強・大規模改造及び屋内運動場改築を行います。



### みんなで子どもたちを育む地域づくり

●家庭の教育力を高めるため、家庭教育セミナーを開催します。

●学校支援ボランティアなどの協力により、地域での学校支援を推進します。

●まちづくりの提案などを行う「子ども未来づくりフォーラム」を開催します。

## 【基本目標2】

# やさしさと生きがいを実感できるまちづくり

## 豊かな心身を育む社会教育活動の環境づくり

- 「青年塾」の開設などで、地域の中核を担う青年活動の活性化を図ります。
- 乳幼児期からの家庭での読書活動の動機づけとして、7カ月検診時の「ブックスタート」を継続します。

## 誰もが健康で安心のできる地域づくり

- 生活習慣病予防のため、特定健診の受診拡大と特定保健指導を実施します。
- 一人暮らし高齢者などが安心して生活できるよう、緊急時医療情報カード交付事業などを実施します。

## ともに支えあい生きいきと暮らせる地域づくり

- 住民助け合いマップの更新により要援護者の把握に努め、民生委員児童委員を中心に見守り、支え合う地域づくりを推進します。
- 平成25年度からの新たな富良野市障がい者計画を策定します。



## 【基本目標3】

# 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり

## 安全で安心できる快適な生活環境づくり

- 自主防災活動の活性化、災害時要援護者支援対策、避難判断マニュアルの市民啓発に努め、市民の防災意識の高揚を図ります。
- 住宅の耐震改修に向けた支援と、公共建築

物の耐震化を継続して実施します。

- 住宅用火災警報器設置調査を継続し、防火意識の高揚を図ります。
- 生ごみの効率的な排出のため、新たにミニ生ごみ袋導入します。
- 新エネルギー利用研究を推進し、ペレットストーブ購入助成を引き続き実施します。



## 自然環境を生かして住みよさを高めるまちづくり

- 景観法に基づく景観行政団体、景観計画の必要性について検討を始めます。
- 公営住宅では、山部ユーフレ団地の建設、北麻町団地建て替えに向けた実施設計などを行います。
- 新たに「富良野市住生活基本計画」を策定します。



# 市政執行方針と予算の概要

## 【基本目標 4】

### 地域の魅力ある産業を活かしたまちづくり

#### 多様な業種が連携して農村の魅力を伝える観光のまちづくり

- 国内外へ誘客に向けたプロモーションを行うとともに、受け地としての環境整備を進めます。
- 「見て、歩いて、買い物をして楽しい」ぶどうヶ丘公園エリアづくりを進めます。
- 北の峰エリアの活性化に向け、「北の峰地域観光振興計画」を策定します。



#### 商工業の振興とまちなかに賑わいのあるまちづくり

- 緊急雇用創出事業による就業機会の創出、地元求職者やUターンされる方々と地元企業とのマッチング面談会に取り組みます。
- 企業立地の推進に向け、地域資源関連産業などの集積のための取り組みを進めます。

#### 持続可能な農業及び農村づくり

- 「富良野市農業及び農村基本計画」の実現に向け、人づくり、基盤づくり、システムづくり、産地づくりの4つの柱を推進します。

## 【基本目標 5】

### 市民と地域、行政が協働して築くまちづくり



#### 市民が連携し、みんなで支えあう地域づくり

- コミュニティ活動推進員と町内会、連合会との連携を強化し、地域で支えあい安心して生活できる地域社会の構築を図ります。
- 引き続き、地域住民が主体となった地域づくり活動を支援し、地域の活性化を図ります。
- 友好都市締結35周年にあたりシュラートミンク市へ市民訪問団を派遣します。

#### 市民の信頼に支えられた行政運営の推進

- 市民参加の助長とあわせ、協働によるまちづくりのルール化に向けた検討を進めます。
- 「市民と協働する職員」の育成に向け職員

研修の充実を図ります。

- 適正な受益者負担の定期的な見直しとして、使用料・手数料の見直しを行います。
- 土地に関するあらゆる行為の基礎となる地籍簿や地籍図整備を目的とし、本年度から地籍調査の事業着手をします。

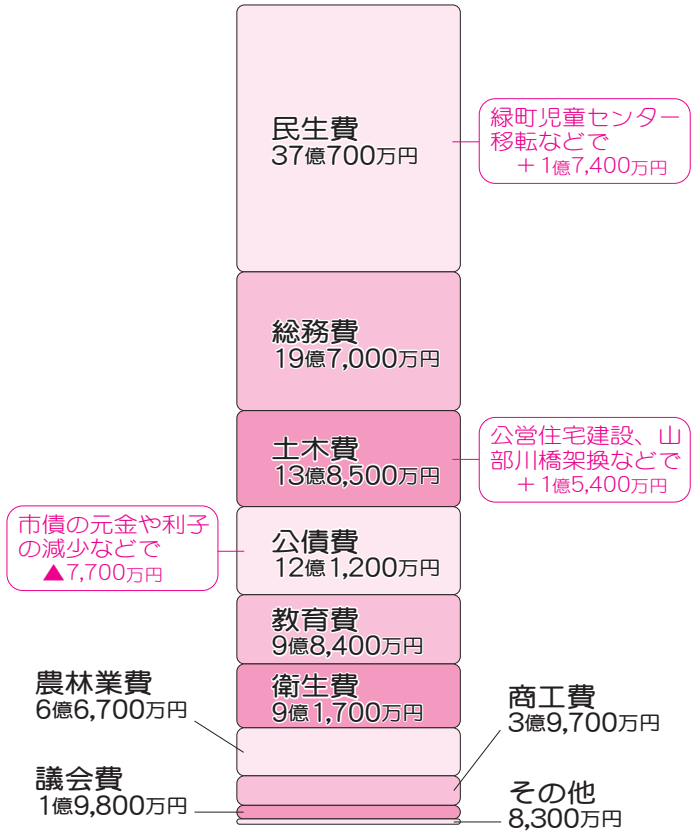
# 予算の概要

平成24年度  
富良野市一般会計

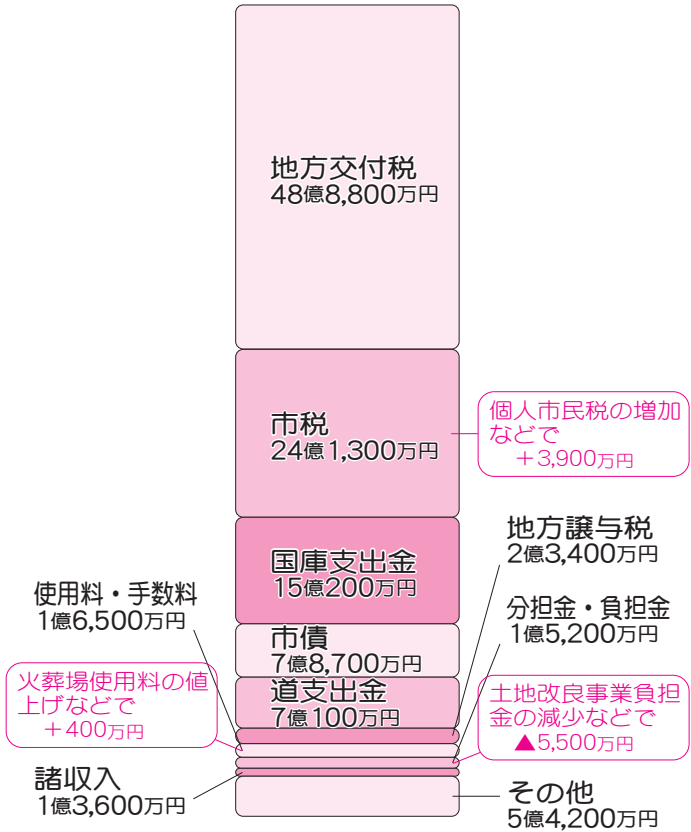
115億2,000万円

(前年度比 1.7%増)

歳出



歳入



特別会計

|            | 金額         | 前年度比  |
|------------|------------|-------|
| 国民健康保険     | 32億4,150万円 | 7.0%  |
| 介護保険       | 16億6,160万円 | 5.0%  |
| 後期高齢者医療    | 2億9,020万円  | 14.3% |
| 公設地方卸売市場事業 | 2,600万円    | 15.6% |
| 公共下水道事業    | 8億6,100万円  | 5.7%  |
| 簡易水道事業     | 1億2,420万円  | 4.1%  |
| 計          | 62億 450万円  | 6.6%  |

企業会計

|       | 金額         | 前年度比  |
|-------|------------|-------|
| 水道事業  | 5億8,850万円  | 2.8%  |
| ワイン事業 | 6億7,670万円  | ▲5.6% |
| 計     | 12億6,520万円 | ▲1.8% |

一般会計・特別会計・企業会計 予算総額

189億8,970万円 (前年度比 3.0%増)



## 平成24年度

平成24年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計の予算総額は189億8,970万円で、前年度当初予算対比5億4,820万円（3.0％）の増額となりました。

### ▶一般会計

総額115億2,000万円で、前年度対比1億9,000万円（1.7％）の増額。第5次富良野市総合計画の2年目として、前年度からの継続事業をはじめ、緑町児童センター整備、公営住宅建設、農業振興、中小企業振興、雇用対策、教育など、各分野において新たに取り組む事業予算を計上しています。

### 〈歳出〉

人件費や公債費が減少（人件費1,900万円減・▲0.8％、公債費7,700万円減・▲6.0％）する一方、「緑町児童センター整備事業（事業費1億2,300万円）」、「公営住宅建設事業（事業費1億7,400万円）」、「山部川橋架換事業（事業費1億1,700万円）」などの投資的経費や、「自立支援給付金（3,200万円増・＋6.7％）」、「生活保護費（1,100万円増・＋2.1％）」などの扶助費の伸びもあり、前年度対比1億9,000万円の増額となりました。

### 〈歳入〉

固定資産税が評価替えによる土地・家屋の減収が見込まれる一方、個人市民税はおおむね平成23年度（決算見込）水準での収入、本年度からの年少扶養控除廃止による増額とあわせ前年度当初対比8,800万円増額（＋10.9％）、たばこ税もおおむね平成23年度（決算見込）水準での収入、滞納繰越分を含む市税収入全体では前年度対比3,900万円の増額（＋1.6％）を見込んでいます。

地方交付税は、算定に係る基礎数値や単位費用などの変動、交付税措置される公債費などを勘案し6,700万円の減額（▲1.4％）、地方交付税の振替分である臨時財政対策債（※1）を加えた実質の地方交付税では、前年度対比5,700万円の減額（▲1.1％）を見込んでいます。

### ▶特別会計

国民健康保険特別会計が療養給付費の増額に伴い、前年度対比2億1,100万円の増額（＋7.0％）、介護保険特別会計は介護給付費の増額などにより8,000万円の増額（＋5.0％）、公共下水道事業特別

会計は污水管布設工事費の増額や、地方債の「公的資金の補償金免除による繰上償還（※2）」を前年度に引き続き実施することなどに伴い、4,600万円の増額（＋5.7％）となったことなどから、6つの特別会計の総額では、前年度対比3億8,200万円の増額（＋6.6％）となっています。

### ▶企業会計

水道事業会計は、企業債償還利子や減価償却費などの収益的支出が減額になる一方、施設整備費や企業債の元金償還金などの資本的支出の増額により、会計全体では前年度対比1,600万円の増額（2.8％）。

ワイン事業会計は、収益的支出で果汁の販売製造数量減に伴う製品生産費及び減価償却費の減額、資本的支出で製品製造費の減額などにより、会計全体では前年度対比4,000万円の減額（▲5.6％）となりました。

企業会計総額では、前年度対比2,400万円の減額（▲1.8％）となっています。

本市では、今後も健全な財政を維持していくため、「身の丈にあった予算」を基本に、歳入に見合った歳出予算の確立と簡素で効率的な財政運営に努めてまいります。

### （※1）臨時財政対策債

国の地方交付税として交付するべき財源が不足した場合に、地方交付税の交付額を減らして、その穴埋めとして、地方公共団体が臨時財政対策債を発行します。償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源と見ることができます。

### （※2）公的資金の補償金免除による繰上償還

公債費負担の軽減対策として、一定条件の地方公共団体を対象に、平成22年度から24年度までの3年間に限り、高利率（年5％以上）の公的資金（財政融資、旧簡易保険、旧公営企業金融公庫資金）の繰上償還を行う場合、運用益相当分として通常貸出機関に支払うこととなっている補償金が免除されるものです。

# 校選抜スキー大会 2種目制覇

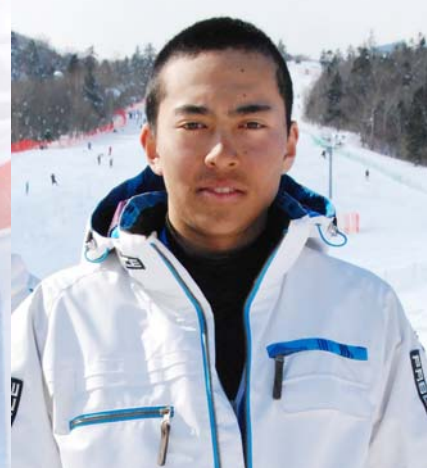
## 差琢磨 悲願の優勝

## 大回転優勝 総合3位

### 市長の言葉が励みに 地元で結果出せてうれしい

2日目の大回転競技で見事優勝し、総合でも3位となった武田一将さん。大回転競技の2本目を滑り終え、タイムを見た瞬間に雄たけびをあげ、喜びを爆発させました。

「インターハイと国体で思うような結果が出せず、地元ではなんとしても結果を出したかった。開会式で市長が言った『他県に負けるな』の言葉が励みになりました。回転で富良野の仲間全員が入賞したことが自分のことのようにうれしい。目標はジュニアナショナルチームに選ばれることです」



富良野高等学校2年

武田 一将さん(17歳)

小3から「ふらのアルペンジュニア」に所属。5人兄弟の末っ子で、4人の姉は全て全国大会で優勝しているスキー一家に育つ。趣味はアクション映画の鑑賞



さんお疲れ様でした

### 富良野勢全員が入賞

全国高等学校選抜スキー大会(アルペン競技)が3月9日から11日の3日間にわたって富良野スキー場で開催され、全国33都道府県122校から男子154人、女子118人が出場。強豪がひしめく中で富良野勢が見事な成績を収めました。一日目のスーパード大回転では、武田一将さん(富良野高2年)の10位入賞が最高でしたが、二日目の男子大回転では、武田さんが会心の滑りを2本揃え初優勝。3日目の男子回転では、佐藤優さん(富良野緑峰高2年)が得意の種目で見事初優勝を飾りました。この回転競技では、武田さんが5位、高橋勇次さん(南富良野高1年)が7位、今野有哉さん(富良野緑峰高1年)が9位と富良野勢が上位入賞を果たしました。

今回出場した4人全員が「ふらのアルペンジュニア」に所属しており、コーチを務める富良野緑峰高校スキー部監督の山崎徹さんは、「武田くんは『力強い滑り』、佐藤くんは『上手な滑り』。それぞれ滑り



# 第24回全国高等学校

## 富良野勢

### 互いに切磋琢磨

## 回転優勝 総合4位

3日目の回転競技で見事優勝し、総合でも4位となった佐藤優さん。初優勝後のインタビューに対して、レースやシーズンに対しては振り返り、冷静に答える様子が印象的でした。

「今シーズンは、体調管理やメンタルトレーニングに取り組み、レースに集中できています。練習も多くやってきましたし、かみ合えば勝てると思っていました。荒井章吾くんや武田一将くんなど同世代の活躍も刺激になりました。目標は、インターハイ優勝です」

## 同世代の活躍が刺激に メンタルトレーニングの成果も



富良野緑峰高等学校 2年

佐藤 優さん (17歳)

小1から「ふらのアルペンジュニア」に所属。得意種目は回転競技。スキーは一生続けていきたいと話す。趣味はサッカーなど体を動かすこと



運営スタッフのみなさん



回転競技では富良野勢4人全員が入賞。左から武田一将さん(富高2年)、佐藤優さん(緑峰2年)、高橋勇次さん(南富高1年)、今野有哉さん(緑峰1年)

のスタイルが違いますが持ち味を活かしてよくやったと思います。回転では全員が入賞できてうれしいです」と喜びをかみしめました。

本大会が富良野スキー場で開催されるようになって8シーズン目。毎シーズンとも自衛隊上富良野駐屯地をはじめ、多くの関係者、ボランティアの協力により運営されています。業務は、コース整備や旗門チェック、スタートゴール、計時、アナウンス、選手のもてなしなど多岐に渡り、関係者やボランティアの協力が必要れば到底できません。今年も寒い中、本当にお疲れ様でした。

# 交流の成果を活かしてこれからも活躍を！

## ― 国際交流事業参加者報告会（国際交流審査委員会） ―



四釜さん



田中さん



山川さん

告をしました。報告会には能登市長も出席し「研修の成果を活かして、今後も富良野市のために大いに活躍してほしい」と期待を寄せました。

### ■2011ニュージーランドラグビーキャンププログラムに参加

富良野高校ラグビー部の四釜さんと田中さんは、夏休み期間の1週間ニュージーランドに滞在し、ホームステイ先を基点にラグビーを通じたさまざまな交流をする「日本ニュージーランドセンター」企画のプログラムに参加してきました。このプログラムは、ラグビーを国技とするニュージーランドで、「オールブラックス」という愛称で知られるニュージーランド代表チームに所属していた元代表選手に直接指導してもらったなど、大変充実した内容となっています。

ラグビー部でキャプテンを務める四釜さんは「たくさんの支えてくれた方への感謝の気持ちを忘れず、これからも花園めざしてがんばりたいです」、ラグビー部マネージャーの田中さんは「将来はラグビーの指導者になりたいので良い経験になりました。今後の女子ラグビーの発展に貢献できるようにがんばりたいです」と、それぞれ今後の抱負を語ってくれました。

2年前に、市の補助金を利用してこのプログラムに参加してきた、富良野高校ラグビー部顧問の坂口先生は、今回の報告会に同席し、「ラグビーというスポーツを通じて子どもたちにスポーツを楽しむことの本質を伝え、仲間と協力してラグビーをすることの魅力を実確に指導し、ラグビーを普及させるシステムが確立されていた」などと振り返り、今回参加した2人の生徒も良い刺

市では、国際親善交流を行う個人や団体に対して、毎年予算の範囲内で補助金による助成制度があります。この制度を利用して、平成23年度中に国際交流事業に参加してきた四釜瞭太さん（富良

野高校2年、田中怜恵子さん（同2年）、山川良典さん（農業）の3人が、3月9日に開催された国際交流審査委員会（国際交流事業の補助金交付について審査をする機関）の報告会で事業の参加報



激を受けていると話しました。

同席した能登市長や5人の委員からは、富良野高校の「花園」への期待と、2016年夏季五輪で正式採用が決まっている女子ラグビーへの関わりを期待する声が多く上がりました。



## ■米国派遣短期農業研修プログラムに参加

新規就農をめざして昨年の3月に富良野市へ移住し、市内の農家で研修を積んでいる山川さんは、「NPO法人日本青年海外派遣センター」が企画する米国派遣農業研修プログラムに参加してきました。このプログラムは、2カ月間の農業研修の中で、米国の農業を肌で体験、国際的視野を培い、帰国後リーダーとなり得る青年を養成することを目的としています。

報告会で山川さんは「研修をとおして、土づくりを始めとした日本の農業のレベルの高さを実感

することができ、今後の自信につながりました」と話し、新規就農へ向けた着実な歩みを感じさせました。

後継者不足が大きな課題である農業界で、新規就農をめざす山川さんに、能登市長は大変大きな期待を寄せ、委員からは「TPP問題が叫ばれる中で、大変力強いお話を聞くことができて、少し安心しました」との声もありました。



## ■あなたの国際交流活動を支援します

国外研修・調査、友好都市（シラートミンク市）との交流などを対象に補助金を支給します。「地域に根ざした国際交流を積極的に推進する意志があり、かつ向学心に富む者」などの要件もありますが、まずは相談ください。

### 企画振興課

☎39・2304



# 市民の声



## 富良野市の放射能対策

### 【意見】

富良野市の放射能対策への取り組みは、どのようになっているのか教えてください。モニタリングポストの設置予定などがありますか？（新光町 女性）

### 【回答】

市では、北海道で行っているモニタリングを参考としており、独自に測定は行っていない。北海道では13振興局ごとに、毎週2回、空間放射能線量率の測定を行い公表しています。

☎総務課 ☎39・2300

## 給食の安全性は？

### 【意見】

子どもたちの給食の食材のチェックは、どのように行われているのですか？（新光町 女性）

### 【回答】

現在、市場などに流通している農産物などの食材は、出荷する段階で放射能検査が行われ、安全性が確認されています。

また、道内外の自治体が実施する検査結果などの情報を収集・活用し、食材納入業者をはじめ関係機関と連携をとり、安全な食材の確保に努めています。  
児童生徒が毎日食べる給食ですので、今後とも安全・安心な学校給食の提供に努めます。

☎学校給食センター  
☎23・1311

## \*市民の声\* 随時受け付けています

市に対する意見や提言を、郵送、FAX、Eメール、意見箱（市役所ロビー、文化会館ロビー、保健センター1階窓口、山部・東山支所設置）で受け付けていますので、みなさんの意見をお気軽にお寄せください。

提出先 企画振興課広聴広報係（弥生町1番1号）  
☎39-2304 FAX23-2121  
✉kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp

# FSJ ふらの青年塾 第1期塾生募集！

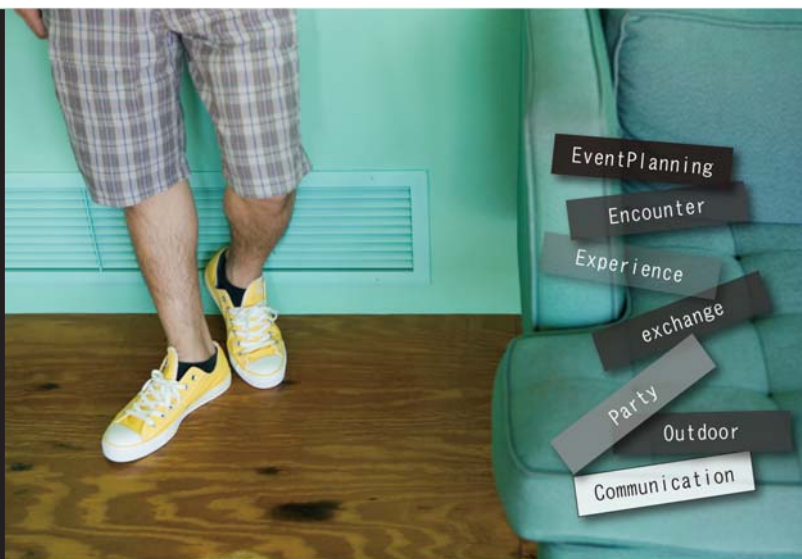
## 青年たちが元気な富良野に！ 青年の力でまちを元気に！

同世代の友人・知人が何人いますか？

気の合う仲間としかつきあわない。ひとりである方が楽。  
そんな時代はもう終わり。

あなたの思い・望みを、青年塾でカタチにしませんか？  
やりたいことをカタチにできる。それが「ふらの青年塾」です。

青年による青年のための企画をするメンバーとして、塾生を募集します。



- 内 容■ 青年対象のイベントの企画、各種セミナーの受講、塾生同士の講習会など  
※くわしいスケジュール・内容などは、申し込みいただいた方に別途ご案内します。
- 参加対象■ 市内在住の青年男女（20～39歳）
- 申込方法■ 下記担当まで、電話・FAX・メールで申し込みください。

NEW

2012 春 START！

HP <http://www.city.furano.hokkaido.jp/seinen/>

5月11日金 開講

参加無料

### ■問合せ・申込先■

【担当】社会教育課社会教育係

☎ 39 - 2318 FAX 39 - 2330

Eメール syakai-ka@city.furano.hokkaido.jp

## 富良野広域連合議会第1回定例会が開催されました

### ◎平成24年度予算概要

(単位：千円)

| 歳入区分     | 歳入金額      | 歳出区分 | 歳出金額      |
|----------|-----------|------|-----------|
| 分担金及び負担金 | 1,919,750 | 議会費  | 2,068     |
| 使用料及び手数料 | 48,168    | 総務費  | 56,799    |
| 財産収入     | 4,001     | 衛生費  | 196,803   |
| 寄附金      | 1         | 農林業費 | 82,788    |
| 繰越金      | 1         | 消防費  | 1,216,696 |
| 諸収入      | 270,993   | 教育費  | 444,475   |
| 連合債      | 10,800    | 公債費  | 266,713   |
| 国庫支出金    | 15,628    | 予備費  | 3,000     |
| 合 計      | 2,269,342 | 合 計  | 2,269,342 |

富良野広域連合事務局 ☎ 39 - 1221

危険物の規制に関する政令の改正に伴い、危険物の品名に「炭酸ナトリウム過酸化水素付加物」が追加されたことより、貯蔵・基準・届け出などの適用除外規定及び経過措置規定を設けるための改正です。

### 富良野広域連合火災予防条例

#### 一部改正された条例の概要

「消防施設整備（デジタル化と高機能指令センタ）について」の中間報告を受け、継続調査を決定し閉会しました。

総務産業委員会から閉会中の継続調査として、連合長から示され、平成24年度予算のほか、条例の一部改正や規約変更など議案4件が提案され、原案通り可決されました。

平成24年度予算総額は22億6934万円  
平成24年富良野広域連合議会第1回定例会が2月23日に開催されました。



4月から

## 後期高齢者医療制度

# 保険料率が変わります

加入者（被保険者）の方にお支払いいただく保険料は、2年ごとに保険料率を決めることとなっています。平成24・25年度の新しい保険料率をお知らせします。

| 均等割（加入者が等しく負担） |                      | 所得割（加入者の所得に応じて負担） |                       | 賦課限度額（1年間の保険料の上限額） |                |
|----------------|----------------------|-------------------|-----------------------|--------------------|----------------|
| 平成22・23年度      | 44,192円              | 平成22・23年度         | 10.28%                | 平成22・23年度          | 50万円           |
| 平成24・25年度      | 47,709円<br>(3,517円増) | 平成24・25年度         | 10.61%<br>(0.33ポイント増) | 平成24・25年度          | 55万円<br>(5万円増) |

### 保険料の計算方法 (平成24年度)

| 均等割     | 所得割 | 1年間の保険料                    |
|---------|-----|----------------------------|
| 47,709円 | +   | (平成23年中の所得-33万円)×10.61%    |
|         |     | = (100円未満切捨て)<br>(限度額55万円) |

※この保険料率にもとづく平成24年度の保険料は、前年（平成23年）の所得を基に計算します。

ただし、年金からお支払いされている方の場合、2月に徴収された金額と同額を4月、6月及び8月に仮徴収します。正式な保険料は、7月に個別にお知らせします。

※保険料の計算は、均等割額と所得割額を合算後に、100円未満を切り捨てます。

### 保険料の軽減

- ① 均等割の軽減 ～ 世帯の加入者全員と世帯主の所得の合計で判定します。  
加入者ではない世帯主の所得も判定の対象となります。

| 所得が次の金額以下の世帯                                | 軽減割合   | 平成23年度<br>均等割額 | 平成24年度<br>均等割額 | 比 較     |
|---------------------------------------------|--------|----------------|----------------|---------|
| 33万円かつ加入者全員が年金収入80万円以下で<br>他の所得がない          | 9割軽減   | 4,400円         | 4,700円         | 300円増   |
| 33万円                                        | 8.5割軽減 | 6,600円         | 7,100円         | 500円増   |
| 33万円+(24万5千円×世帯主以外の加入者数)<br>●単身世帯の方は該当しません。 | 5割軽減   | 22,096円        | 23,854円        | 1,758円増 |
| 33万円+(35万円×世帯の加入者数)                         | 2割軽減   | 35,353円        | 38,167円        | 2,814円増 |

- ② 所得割の軽減 ～ 加入者個人の所得で判定します。  
前年の所得から33万円を引いた額が58万円以下の方は所得割が5割軽減となります。

- ③ 被用者保険の被扶養者であった方の保険料の軽減

この制度に加入したときに、被用者保険の被扶養者だった方は、所得割はかからず均等割が9割軽減となります。

※被用者保険とは～全国健康保険協会管掌健康保険や組合管掌健康保険、共済組合など、いわゆるサラリーマンの健康保険のことです。市町村の国民健康保険や国民健康保険組合は、含まれません。

☎北海道後期高齢者医療広域連合 ☎011-290-5601  
富良野市保健医療課医療給付係 ☎39-2310



▲夜間、生涯学習センターを会場に、汗を流す参加者。▶シーズン終了後の表彰式。写真は1部優勝チーム

Furano futsal league

## ふらのフットサルリーグ

### 富良野の冬のスポーツに定着 老若男女、市町村の垣根越え



富良野の冬のスポーツとして、おなじみの屋内サッカー「フットサル」。9月中旬から2月中旬まで行われる「ふらのフットサルリーグ（奥田俊二運営部長）」は平成15年に発足し今年で9シーズン目。生涯学習センターの体育館を会場に34チーム500人もの地域住民が汗を流しています。リーグは、現在5つあり、実績や実力に合わせて振り分けられます。下は5歳から上は57歳、女性は57人が参加し、また、遠くは上富良野町や南富良野町から参加するチームもあり、まさに老若男女問わない、市町村の垣根を越えた冬の生涯スポーツへと成長してきました。発足について奥田運営部長は、「富良野でも気軽にサッカーを楽しむ環境をつくりたくて、市職員の有志で企画し、運営を開始しました。最初は1日開催のトーナメント戦から始まり、それを継続させていく中で徐々にリーグ戦開催の機運が高まってきました」と当時を振り返ります。設立当初から200人が参加し、その3年後には、5

Furano BBS

## 富良野BBS会

### 少年少女の非行防止へ 兄姉のような身近な存在



▲平成14年に富良野演劇工場で開催された研究大会。学生らが参加し、演劇を通じたコミュニケーション能力の向上を図った。

女たちとの交流や非行のない社会環境づくりのための活動を展開しています。富良野BBS会（宮崎貴弘会長）は、平成6年に発足し、現在12人で構成しています。これまでの主な活動として、必要な知識や技能を習得する研鑽活動や、子どもたちの非行防止を促すイベントや集会の開催、裁判所や刑務所などの施設訪問などを行ってきています。宮崎会長は、「自分自身、実際にケースを持ったことはありません。しかし、BBS運動には非行防止という側面もあるし、また、来たるべきときに対応できるよう知

BBSとは、「We Brothers and Sisters Movement」の略称で、その名の通り、非行を犯してしまった少年少女たちのお兄さんやお姉さんのような存在として一緒に悩み、一緒に学び、一緒に楽しみながら彼らの健全な成長を支援するボランティア組織です。全国では約4300人のBBS会員がそれぞれの地域で少年少女



## 富良野に移る

花井 マリアさん  
HANAI MARIA

主 婦 弥生町



## 外国人にやさしいローマ字表記が増えてうれしい

富良野にたった一人というパラグアイ出身の花井マリアさん。学生時代から日本人の移民との交流があり、「中学生の時に、他国の異文化などを調べる研修があった。迷わず日本と決めました。そのとき大使館でいただいた日本の資料は今でも大事にとってあります」と

以前からアジア(特に日本)に興味を持っていました。パラグアイは、息詰まるPK戦が記憶に新しいサッカー2010W杯で、日本を破りベスト8入りを果たした国。南米のど真ん中、日本から見て地球の真裏にあり、日本からの移民が多く、その移民が食文化の発

展に寄与した実績などから大変な親日国家でもありません。また、高い山はなく、北海道、特に十勝平野によく似ているそうです。結婚を機に来日し、富良野に住み始めたのは20年前。ご主人の博之さんが就職直前の2年半、青年海外協力隊としてパラグアイに行っ

00人と、一気に普及していきました。「初心者リーグを増やしたり、子どもや女性も参加しやすいように、試合に1人多く参加できる特別ルールを設けたり、裾野を広げる取り組みを行ってきま

した」と奥田運営部長。2年前から参加している北の峰学園の職員チーム「北蹴会」の三好裕太さんは、「職場で話す話題が増え、世代を超えて良いコミュニケーションがとれていると思います」

と話します。今後について奥田運営部長は、「基本は『仲間づくり』。最初からそこはぶれていません。今後もその基本を胸に、地域サッカーを発展させていきたい」と話してくれました。

識や技能の習得に励んでいます。社会的支援があるのとないのでは違いますから」と活動の重要性を語ります。しかし、性質上、活動を大々的にアピールできず、若い人の会員不足が課題となっています。「会員も年齢を重ねるので、彼らと近い世代の会員を

定期的に加入していきたいです。一緒に学んでいきましょう」と呼びかけています。今後について宮崎会長は、「活動を絶やさないことが重要。保護司さんや保護観察所と連携しながら、活動を継続させていきたい」と話してくれました。

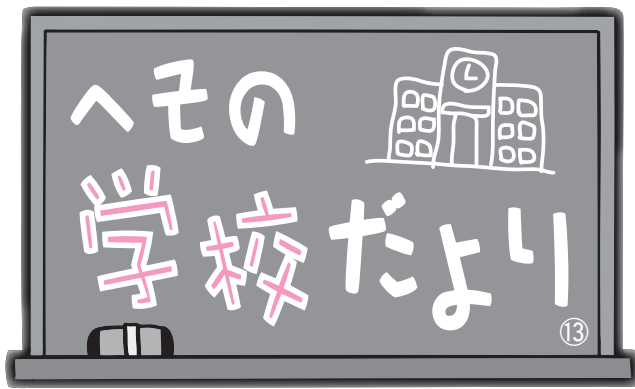
たときに二人は出会いました。「英語を話せる日本人が交流を求めて話しかけてくれるのですが、スペイン語圏なので英語はほとんど話せません。パラグアイからの移住者が初めてだったようで、市役所の手続きも大変でした」と、新婚当初の生活は苦労も多かったようです。しかし、近所の住民が協力的で、たくさんの交流の機会を作ってくれたことが、忘れられない貴重な思い出として残り、大変感謝しているといいます。

今思う富良野の良さについては、「適度にコンパクトなまちで、生活やサークル・講座などの交流にもちょうどいいです。最近では、日本にきたときに比べて、看板や雑誌、名刺などにもローマ字表記が多くなって、とても助かっています」と話す一方、「外人」という言葉に衝撃を受けたそう

で、「『外国人』と言うのが正しい」と外国人ならではの視点で指摘します。



島サミットファッションショーにモデルとして参加 (占冠村にて)



## 布部小中学校

校地内には、「希望の森」と呼ばれる林や「芝の校庭」、少し行けば「空知川」など多くの自然に囲まれた布部小中学校（吉田孝則校長。現在、小学校11人、中学校10人の全校生徒21人が通っています。その恵まれた地域資源と小規模校ならではの取り組みから、児童生徒の健全でたくましい心身を育んでいます。

中でも特徴的な取り組みは、一人ひとりに対しての指導方法を明記した「個別支援計画」の作成。

## 「布部教育」地域資源を活用し、9年通したきめ細やかな指導

学期ごとに評価・改善を図り、個々に応じた指導の充実に努めています。さらに、「家庭学習の手引き」を作成し、各家庭に配布。

手引きには、学習内容や時間の目安、親の関わり方などが書かれており、きめ細やかな指導を行っています。

地域資源を活用した取り組みでは、農業体験実習などがあり、「畑の先生」と呼ばれる地



域の方が指導してくれます。

また、学校農園では、ワイン用のぶどうも栽培しており、収穫したぶどうをワイン工場に運び、糖度など品質検査の上、実際に出荷し、さらにワインの加工実習も行っています。そのほかにも演劇のワークショップや絵本の読み聞かせなど地域の力



を活用した授業を展開しています。そういったことから地域への感謝の気持ちを込めて、今年度から、子どもたちが手づくりした版画カレンダーを配布し、保護者や住民から喜ばれています。

また、今年2月には、教員の専門性を活かし、親子を対象とした授業「親子おもしろ実験教室」を



開催。学校教育だけでなく、地域の生涯学習にも積極的に取り組んでいます。



吉田校長は、「9年間を見通した指導ができることがこの学校の大きな強みです。また、先生の目が多いので指導もきめ細やかにできます。布部ならではの取り組み『布部教育』から確かな力を身につけていってほしいです」と話してくれました。



左から

村本 柚芽奈さん (1歳)

瑞穂町

國分 颯真さん (1歳)

山部西町

大谷 永逢さん (1歳)

錦町

有馬 樹生さん (1歳)

桂木町

# わんぱくざかり

里 興輝さん (5カ月)

山部

足モグモグ食べちゃうぞ♪



いつも仲良し 4人組♡

## お子さんの写真を募集しています！

応募は、①住所②氏名③電話番号④お子さんの名前（ふりがな）と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふらの」までお寄せください。（メールアドレス kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp）

## 「お姉ちゃん」ってスゴイ！

昨年8月に第2子の長男が生まれました。

そのとき2歳2カ月の長女は、かなり前からお腹に話し掛けたりしながら弟の誕生を「お姉ちゃんになる」と言って楽しみにしていた。

とはいえ、初めてジジババ宅に1人で泊まるなんてできるだろうか？しかも帝王切開のため入院は9日間と長い。

やはり無理だった。中日には熱を出し、最終日にはとうとう私と生まれたての弟と3人で病室に泊まった。そんな長女も半年が経ち、素晴らしいお姉ちゃんぶりを発揮している。

退院後はベビーカーすら貸してくれなかったのに、今では弟が泣けばぬいぐるみやオモチャをその手に渡し、オムツをクルクルと手に丸め、お茶を飲ませたりとすっかり小さなママである。

最近では私が朝食の支度



## 子育て・親育ち ⑬



をしていると、「ママのお手伝いをしてあげる」と家族全員のお箸を出してきてはテーブルに並べている。

まだまだ2歳と思っただが親の私がそう決めつけていただけだったのかもしれない。

「私のママ」が「2人のママ」に変わったことを彼女なりに我慢し、毎日立派なお姉ちゃんをしてくれているのではないか。

そもそも「お姉ちゃんになる」なんて一人っ子の私なんか理解できるほど簡単なことではないはず。

そう！今日からは長女をもっともつと抱きしめ、たくさんのありがとうを伝えようと思う。

幸町 M・E

子育てをとおして親も成長するものです。このコーナーでは、そんな子育て体験を紹介します。体験記を「広報ふらの」へお寄せください。（6500字程度）

# ズームアップ。



## 好きなまちで好きな仲間と好きな仕事を

まちづくり講演会

3月11日(日)

**少** 子高齢化に加え、町内会や団体などの担い手不足が深刻な課題となっている中、「まちを元気に！」をテーマに「まちづくり」について考える機会としてまちづくり講演会を開催しました。東京都小平市で「コミュニティビジネス」の活動を支援す

る取り組みを行っているNPO法人代表の竹内千寿恵さんの講演に、60人の参加者が熱心に耳を傾けました。コミュニティビジネスとは、「地域や人のつながり」と「事業」を合わせた造語で、地域住民の想いから生まれ、利益第一ではなく、地域の課題解決や活躍の場づくりをめざすものであると説明する竹内さん。実践事例を交えてわかりやすく解説されていました。参加者アンケートには「一人ではできない、続かないことも、コミュニティビジネスにより、やりがいや達成感を共有することで絆ができ、地域活性化につながる」などの意見があり、仕事として同志と地域課題を解決する可能性を感じた参加者もいました。

## 思い思いに滑走 麓郷冬の魅力を満喫

第29回麓郷ラングラウフ

3月11日(日)

**晴** 天の中、歩くスキーの集い「麓郷ラングラウフ」が行われました。道内外から訪れた166人の参加者たちは、木漏れ日が差す「麓郷の森」をスタート。大麓山の頂を望みながら、それぞれの体力に合わせ滑走し、麓郷の冬の魅力を満喫しました。また、麓郷中学校の生徒が目の不自由な方などの伴走を行い、地元住民で組織する実行委員会が、温かい豚汁や牛乳で、滑り終えた参加者たちをもてなしました。



## 緑峰生が考案した観光ツアーを具現化

ふらの人になる・ウィンターツアー 2月28日(火)～3月3日(土)

**高** 校生が観光プランを作成し競う「第3回観光甲子園」で見事グランプリに輝いた緑峰高校流通経済科の生徒の考案した観光プランが具現化されました。4泊5日の観光ツアーには、5組10人が参加しワカサギ釣りや犬ぞり、越冬野菜の収穫体験のほか、ツアーを考案した高校生との懇親会も設けられ、大阪から参加した夫婦は、「作り手の富良野愛を感じるととても素敵な旅行でした」とツアーを満喫していました。







## 書道研究・普及に多大な功績

大橋静琴さんに感謝状贈呈 2月28日(火)

大橋静琴さんが日本を代表する書道展「国際現代書道展」で昨年に続き準大賞を受賞し、次回の開催から審査会員に推挙される大きな栄誉を得ました。大橋さんは市内で「静琴書道学院」を主宰するほか、北海道書道協会本部役員なども務め、書道研究や普及に尽力されており、その功績を讃え市長から感謝状が贈られました。準大賞に輝いた作品は、市に寄贈され、文化会館に展示されます。

## 一年の集大成 見事な芸術作品

北の峯学園「すまいるあ〜と」 3月9日(金)〜11日(日)

北の峯学園の利用者120人が一年間の活動の中で創作した絵画や陶芸作品を展示する「すまいるあ〜と」が北峯舎で行われました。3回目となる今回も個性あふれる作品が多数展示されており、中にはつまようじを約7万5千本使用した大作「つまようじあ〜と」も展示され、来場者は足を止め作品に見入っていました。担当者は、「来年も開催予定なので、ぜひ見に来てほしい」と話していました。



## 移住に向け、冬の富良野を体感

移住体験モニターツアー 3月15日(木)〜3月19日(日)

冬の富良野の生活を体験してもらい、移住に対する具体的なイメージを持ってもらおうと「ふるの市移住促進協議会」がモニターツアーを企画し、道外から5組7人が参加しました。医療機関や文化施設を巡るバスツアーや住宅見学会、オリジナルワインラベルづくりのほか、自由行動の日を2日間設け、それぞれが富良野生活を体験しました。協議会のメンバーとの懇親会も開かれ、移住や季節的な滞在に向けた意見交換も行われました。広島県から参加した谷本朝君さん(64歳)は、「家の中の暖かさを実感。除雪などの生活体験もしてみたかった」と感想を述べ、また、「新築した場合と古民家を改修した場合の費用や家の暖かさなどの情報を教えてほしい」と移住に向けた具体的な話もされていました。



強引な新聞勧誘

(50代 男性)

**Q** 19歳の娘が1カ月ほど前、「新装開店で近所を挨拶に回っている」と訪問され、突然トイレトーパーを渡されて新聞の購読を勧められました。学生でお金がないと断ったがなかなか帰ってくれず「購読は半年先でいいから、いつでも止められるから」と言つので、1年分の購読契約をしたようです。新聞の購読契約は6カ月先なのでクーリング・オフしたいのですが。

**A** 本件は訪問販売にあたり、8日以内であればクーリング・オフ（契約解除）ができるのですが、それは契約書面を受け取った日から数えて8日間です。今回のご相談では新聞の購読は始まっているので、クーリング・オフ期間は過ぎており契約解除はできません。しかし娘さんは19歳で未成年です。未成年者契約は保護者が許したお小遣いの範囲のみ契約が可能です。本契約は1年間の購読契約のため自由に契約できる範囲を超えていると考えられます。よって保護者の承諾のない契約として取り消すことが可能です。その旨を相談者に伝え本契約を取り消すよう助言しました。一人暮らしを始めるという訪問販売、学生マルチなどのトラブルにあいやすいため、普段から親子で連絡を取り合い、早めの対処が必要です。困ったときはセンターに相談ください。

# 消費生活センター

問 富良野市消費生活センター 若松町17番1号 ☎ 39 - 1166  
月～金 午前10時～午後4時

## お知らせ

衣類回収ボックスの回収内容が3月から変わりました。

### ① タオル

内訳：バスタオル、タオルケット、バスローブ、フェイスタオル、ハンドタオル、バスマット（タオル地）、タオル地の服

### ② 白メリヤス

内訳：白地のTシャツ、白地の肌着・ズボン下（パンツ・ブリーフは除く）

### ③ 家庭用毛布

※上記3品目のみの回収となりましたのでご注意ください。回収ボックスは消費生活センター、山部・東山支所に設置されています。

### 譲ります

●ベビーカー ●パイプベッド ●学習机・椅子 ●ベビーバス ●歩行器 ●ベビー用通行止め柵 ●マッサージチェアー ●こたつ ●ロフトベット（ハシゴ付）

### 譲ってください

●地球儀 ●バイク（125cc）

◆登録は随時受付けています。  
◆登録期間は6カ月です。

## ダイヤル交換市

# リサイクル掲示板

市民環境課からのお知らせ ☎ 39 - 2308

## 枝草類の出し方について

4月から枝草類の収集が始まります。収集カレンダーで排出日を確認し、分別のルールを守って排出してください。

### 透明袋を使用。最大でも45リットル

草や枯葉、小枝などは、なるべく乾燥させてから透明袋に入れて出してください。袋の大きさは、最大でも45ℓまでのものを使用してください。

特に草を入れる際は、できる限り土を振るい落としてから、袋に入れてください。他のごみを入れないようにお願いします。



### 枝は荒縄または麻ひもでまとめる

庭木の剪定枝は、荒縄または麻ひもなど天然素材のひもで縛って出してください。

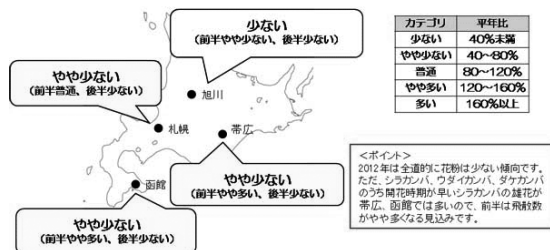
家具の部品や製材（垂木、板など）は枝草類の対象となりませんので、混ぜないでください。





# 健康情報

Health Information



(表 北海道立総合研究機構林業試験場ホームページ)

春先の雪解けとともに、毎年シラカバ花粉症に悩まされている方も多いと思います。そこでは、今年の傾向、対処法などについてお話しします。

**昨年よりも「楽な年」**

2月に日本気象協会から2012年春の花粉飛散予測(北海道はシラカバ)が発表されました。それによると例年に比べて50%~70%、大量飛散だった昨年2011年の50%以下の予測になっています。また、道立林業試験場の前年秋の雄花の着花状況からの予想(表参照)でも、全道的に少ない予想です。住んでいる地域や天候などにより変動はありますが、今年は昨年より比較的「楽な年」になると思います。

富良野医師会 理事 林 浩 先生

## ●今年の花粉症(シラカバ)は…

- 【対処法】**
- ◆対処法の一つは花粉をなるべく浴びないようにすることです。
  - ◆飛散量の多そうな日は外出を避ける(天気予報を参考に)
  - ◆ドアや窓からの換気をなるべく避ける
  - ◆外出時は防花粉グッズを使用する
  - ◆外出時の衣服・体についた花粉を室内に持ち込まない
  - ◆洗濯物・布団などを外に干さない
  - ◆室内の掃除をこまめに

- 【花粉飛散量の多い日】**
- ◆天気の良い日
  - ◆最高気温が高い日
  - ◆湿度が低い日
  - ◆風の強い日
  - ◆雨の翌日
- 人によつて症状の程度もさまざまですが、毎年辛い思いをしている方は、花粉が飛散し始める2週間ほど前から薬(抗アレルギー剤)を服用した方が、症状が出てから治療するよりも楽に過ごせると言われています。例年の飛散開始時期はゴールデンウィーク前後ですので、4月中頃までに医療機関で相談されてみてはいかがでしょうか。
- 薬の服用は飛散の2週間前**

## 寄付

ありがとうございます

富良野市へ

大橋 静琴(本名 琴美) 書道作品 2点

明杖 歩美 お人形遊び用布団セット 10セット  
手づくりガーゼケット 6個

あおぞら保育所父母の会

折りたたみピクニックテーブル  
ラウンドピクニックテーブル

ほっとママ味噌クラブ 味噌20kg  
(中央保育所・寿光園に各10kg)

博物館へ

稲垣 道子さん

環境問題関連新聞スクラップブック 19冊

リサイクルにご協力ください。分ければ資源、分別に迷ったら、市民環境課へ

## ごみQ & A

Q

テレビはどのように処分すれば良いですか？

A

買い替えのときに販売店に引き取りを依頼するか、市許可の収集運搬業者(富良野地区清掃事業協同組合 ☎23-3939)に収集を依頼してください。その際には収集運搬料金やリサイクル料金が必要になります。

Q

使い捨てライターは、何ごみ？

A

ライターは、ごみ収集のとき、火災の原因となり大変危険です。お手数ですが、市役所窓口(市民環境課)か山部・東山支所に持参ください。

くらし

## 母子家庭の自立支援

### 母子家庭自立支援 教育訓練給付金

就職と安定した収入、スキルアップにつながる講座を受講する母子家庭のお母さんへ受講費用の一部を助成します。事前にご相談ください。

#### 対象者

- ① 市内在住の母子家庭の母
  - ② 児童扶養手当を受給している、または同程度の所得水準
  - ③ 雇用保険法の規定による教育訓練給付金の受給資格がない方
  - ④ 過去にこの給付金を受けたことがない方
  - ⑤ 教育訓練を受講することが適職につくために必要であると認められる方
- 対象講座** 雇用保険制度の教育訓練給付の指定講座 ※ハローワークで閲覧できる「厚生労働省指定教育訓練講座一覧」か、インターネット上の「厚生労働省

### くちびるに歌を

中田 永一

### 今月注目の本!



長崎県五島列島のある中学合唱部における男子部員・女子部員と顧問の先生が、全国合唱コンクールに参加するまでのできごとを描いた感動の青春物語。

ホームページ教育訓練講座検索システム」でご覧いただけます。くわしくは問い合わせください。

**支給額** 受講費用の20% (上限1000000円)

### 母子家庭高等 職業訓練促進給付金

就職と安定した収入につながる資格を取得する母子家庭の経済的負担を軽減するための給付金です。

#### 対象者

- ① 市内在住の母子家庭の母
- ② 児童扶養手当を受給している、または同程度の所得

## 図書館だより

図書館 22 - 3005

**開館時間** 火～金曜日 午前10時～午後6時  
土・日曜日 午前9時～午後5時  
**4月の休館日** 毎週月曜日・29日(日)

### ☆新着本の紹介

- 一般書 けむたい後輩 / 柚木 麻子  
散り椿 / 葉室 麟  
紙の月 / 角田 光代  
晴天の迷いワジラ / 窪 美澄
- 児童書 ゆきひらの話 / 安房 直子  
ゆめうりふくろう / 遠山 繁年  
空のおくりもの / アリソン・ジェイ

### ☆展示・イベント

#### 【2階展示ホール】

- 全国学生書道展 ～4月5日(日)
- パッチワーク もう手芸合同作品展 4月10日(日)～21日(日)
- 森暁空展 4月24日(日)～5月10日(日)

#### 【2階多目的ホール】

- おはなし会 4月14日(日) 午前10時30分
- 英語のおはなし会 4月21日(日) 午前10時30分

#### 【1階おはなしコーナー】

- どんぐりおはなし会 毎週水曜日 午後3時

#### 水準

③ 過去にこの給付金を受けたことがない方

④ 仕事または育児と修学との両立が難しい方

⑤ 2年以上修学し、資格取得の見込みがある方

**対象資格** 看護師(准看護師含む)・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士

#### 支給額

◆訓練促進給付金

修学期間の全期間(上限3年)

【非課税世帯】

月額 100000円

【課税世帯】

月額 70500円

◆修了支援給付金  
修学が終わった後1回のみ

【非課税世帯】

月額 50000円

【課税世帯】

月額 25000円

間こども未来課

39・2223

## 小学生の入院医療費の助成

小学生の入院時の医療費を助成しています。ただし、一定の所得を超える方は対象外となります。

#### 助成方法

◆沿線の医療機関に入院される場合は、受給者証の交付の手続きが必要です。

◆沿線の医療機関以外に入院された場合は、医療費の払い戻しの手続きが必要です。

**手続き方法** 必要書類を持参し、市役所③番窓口で手続きしてください。

#### 必要なもの

- ・子どもの健康保険証
- ・印鑑

【払い戻しの手続きには…】  
・医療機関発行の領収書(2年を経過していないもの)



・保護者の預金通帳  
自己負担

◆市民税課税世帯…1割  
(1カ月の自己負担限度額  
44400円)

◆市民税非課税世帯…負担  
はありません。

☎保健医療課医療給付係

☎39・2310

## 市・道営住宅の 入居者募集計画

平成24年度の市・道営住宅の募集は、空家がある場合次の日程で行います。入居希望者が公募戸数を上回る場合は、公開抽選により決定します。

第1回募集 5月7日～18日  
第2回募集 7月9日～20日  
第3回募集 9月3日～14日  
第4回募集 11月5日～16日  
第5回募集 平成25年2月4日～15日

公募する住宅の詳細については募集月発行の「広報ふらの」及び都市建築課窓口、電話、市ホームページで確認することができます。  
<http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

☎都市建築課

☎39・2316

## 浄化槽設置整備 補助金について

浄化槽設置整備補助金の受け付けを行います。申し込みは浄化槽設置者本人か同居の家族の方に限ります。対象者 下水道区域外で、住宅に設置される方

受付期間 4月16日～25日

必要書類 浄化槽工事の見積書及び補助金申込書  
募集基數 15基(申し込み多数の場合は抽選)

抽選会/説明会

4月27日(金) 午後3時

☎市民環境課

☎39・2308

## 心身障がい者の 巡回相談

とき 5月14日(月)～17日(木)

ところ 旭川市障害者福祉センター「おびつた」(宮前通東4155番地30)

内容 知的障がいの方の療育手帳の交付の可否及び障がい程度の判定、そのほか専門的相談など。

※相談は予約制です。4月

24日(木)までに福祉課に連絡ください。

今後不定期な日程で開催を予定しています。広報などで確認してください。

☎福祉課

☎39・2211

## 固定資産の縦覧

お持ちの固定資産(土地・家屋)の価格がほかと比較し適正であるかどうかを判断できるよつにするため、「土地・家屋価格等縦覧帳簿(市内で課税されている全ての土地・家屋の価格、面積などが記載)」で確認することができます。

縦覧期間/場所

【市役所1階7番窓口】

4月2日～5月31日(木)

【山部福祉センター】

4月10日(木)

午前9時～正午

【東山支所】

4月10日(木)

午後1時30分～4時30分

対象者 縦覧できる方は、固定資産税(土地・家屋)の納税者です。身分証明書(運転免許証など)か納税通知書をお持ちください。

☎税務課 ☎39・2302

## 春の火災予防運動

「消したはず 決めつけないで もう一度」

期間 4月20日～30日

全道一斉に春の火災予防運動が展開されます。昨年度市内で発生した火災は7件で、負傷者などはいませんが、今年は火災により1人の尊い命が失われています。雪解けの季節になり、空気が乾燥し、風が強く、火災が発生しやすくなるため、一人ひとりが火の元に注意を払うことが必要です。また、普段から家族や地域で火の取り扱いや避難方法などについて話し合い、地域ぐるみで防火の輪を広げ、災害に対する危機管理意識を持ちましょう。

◆住宅防火・いのちを守る7つのポイント

【3つの習慣】

①寝たばこをしない。

②ストーブは、燃えやすいものから離して使用する。

③ガスこんろなどを離れる際は、必ず火を消す。

【4つの対策】



広告①



広告②

- ④逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する。
- ⑤寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐため、防炎品を使用する。
- ⑥火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置する。
- ⑦お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

富良野消防署

☎23・5119

## 林野火災の発生予防

「忘れない 山への感謝と火の始末」

林野火災は、例年春先に多く発生しています。原因は、「たき火」「放火」「たばこ」「火入れ」「火遊び」などで、人的失火による火災の割合が多くを占めており、各地区の森林愛護組合、自然保護監視員、鳥獣保護員、森林保全巡視指導員などが巡回し警戒しています。

林野火災の多くは、一人ひとりの注意でその発生を抑制することができるものです。火の扱いには十分注意してください。

富良野消防署

☎23・5119

## 新しい農業委員が決定しました

任期満了により、新たな農業委員が選出されました。

選挙による委員（届出順）

菅原隆、山崎伸一、東合正、保勇文彦、小野隆、岡本和幸、中元修、菊地洋昆、木村孝、滝口正道、鷲見勝博、前川勝良、及川栄樹、泉篤郎、薄田健格、幕田光義

選任による委員

【農業団体推薦委員（農業協同組合、農業共済組合、土地改良区）】今村敬、池田順一、菊地信章

【市議会推薦委員（学識経験者）】後藤英知夫、小川賀津博、吉中文也、中村行男

富良野農業委員会

☎39・2323

## 栽培用ハウス設置に支援します

市では、栽培用ハウスを新たに設置しようとする認定農業者を対象に、補助金を交付します。補助金を申請

請される方は、申込期限までに関係書類を農林課まで提出ください。関係書類は農林課で配布しています。

対象者 認定農業者（見込み含む）

### 補助要件

- 11月30日までに設置完了
- 育苗または自家用でない
- 既存ハウスの建替えや復旧ではなく、新規設置により棟数が増加
- 設置後は必ず農作物を作付けし出荷すること
- 補助対象ハウスは最大2棟まで

交付額 設置に要する経費の4分の1以内、1棟当たり上限15万円（新規参入者は2分の1以内、1棟当たり上限30万円）

※ビニール資材は補助対象外。申請多数の場合は補助金交付額の調整を行います。

申込期限 4月20日（金）まで

富良野農林課

☎39・2309

## 「優良運輸事業者」の積極的活用について

北海道運輸局では、安全面や環境面に優れた運輸事

## 写真展「北海道・人とかわる自然の姿」

### 写真募集

### 「人と自然の関わり」をテーマとした写真を募集！

身近な自然を見つめ直し、私たち人間と自然との関わり方を改めて考えることを目的に、道内の自然環境や生きものたちのありのままの姿を写し出したデジタル写真を一般公募し、写真展を開催します。みなさんの応募をお待ちしています。

募集期間 6月15日（金）まで

応募方法 生涯学習センターホームページから応募フォームをダウンロードし、必要事項を記入の上、デジタル写真とともにメール送信、もしくはCDを作成し郵送ください。

### 【生涯学習センターホームページ】

<http://furano.sub.jp/modules/news/article.php?storyid=161>

応募作品 1人最大5作品。作品にそれぞれコメントをつけてお寄せください。詳細については、必ず応募チラシを確認の上、応募ください。（チラシは生涯学習センター、文化会館、図書館にあります）

### 作品テーマ

- 農業・漁業被害
- 野生動物の交通事故死
- 人工物で営巣する野鳥やバードストライク
- 野生動物への餌やり
- 外来植物の繁茂による在来植物の駆逐
- 身近な地域の何気ない風景など

※本展は写真コンテストではありません

富良野生涯学習センター ☎42-2407

### 写真展「北海道・人とかわる自然の姿」

展示期間 7月21日（土）～8月26日（日）

展示会場 生涯学習センター





業者の認定・認証制度について広く周知を図るとともに、優良事業者の利用を働きかける取り組みを開始しました。

北海道運輸局のホームページで「優良運輸事業者」と法令違反などにより行政処分を受けた事業者について、情報提供していますので活用ください。

「北海道運輸局」で検索↓  
トップページから「優良事業者等認定・認証制度」  
<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/topdata/yuuryoupdf>

北海道運輸局

☎ 011・290・2725

**有料パークゴルフ場  
がオープンします**

料 金 (富良野圏域住民)

当日券

◆中学生以下 100円

◆高校生・一般 300円

回数券 (3施設共通12枚綴り)

◆中学生以下 1000円

◆高校生・一般 3000円

3施設共通シーズン券

◆高校生・一般 15000円

※回数券とシーズン券は4月11日(火)より発売予定です。

※利用券、利用時間、購入方法などは、パークゴルフ場に問い合わせください。

●金満緑地公園パークゴルフ場

☎ 22・1152

オープン予定日 4月21日(土)

休園日 水曜日

大北土建工業緑化造園課

☎ 44・2390

●山部自然公園太陽の里  
パークゴルフ場

☎ 42・3003

オープン予定日 4月29日(日)

休園日 火曜日

山部商業協同組合

☎ 42・2718

●東山公園パークゴルフ場

☎ 27・2727

オープン予定日 4月21日(土)

休園日 木曜日

山シルバー人材センター

☎ 22・5010

催し

映画「エクレール」  
お菓子放浪記」上映会

・未来に残したい、子どもに伝えたい、お菓子が紡ぐ希望の物語・

山部更生保護女性会が創

立50周年を記念して映画上映会を開催します。なお、売上げの一部をロケ地宮城県石巻市に寄付します。

とき 4月21日(土)

【1回目】午前10時開演

【2回目】午後6時30分開演

※30分前開場

ところ 山部福祉センター

前売券(当日券は割り増し)

【大人】1000円

【小中高生】800円

※山部小・中学生は無料招待チケット販売 山部支所、生涯学習センター、山部商工会など

山部更生保護女性会(玉

手さん) ☎ 42・2446

募集

北海道警察官採用試験

採用人数

【A区分】

男性150人・女性30人

【B区分】

男性55人・女性10人

受験資格

昭和55年4月2日〜平成

7年4月1日までに生まれ

た方

## 学校支援ボランティアははじめませんか？



市内小中学校の活動を支援していただける方を募集します。

内 容 読み聞かせや交通安全指導、スキーなどの体育補助、学校農園のお手伝い、少年団活動などさまざまな学校の要請に対し、可能な分野でご協力していただきます。

### 申込方法

文化会館にある申込書に必要事項を記入の上、社会教育課(文化会館)まで提出してください。(申込書は市ホームページからもダウンロードできます)

### その他

- ◆すでに登録されている方については、申込書の提出は不要です。後日、継続の有無についてうかがいます。
- ◆登録者はボランティア保険に加入していただきます。(保険料の負担・加入手続きは教育委員会で行います)
- ◆本事業は学校の要請に基づき進められるため、必ず依頼があるとは限りません。

☎ 社会教育課 ☎ 39-2318

## 【A区分】

学校教育法による大学（短期大学を除く）などの卒業者（平成25年3月卒業見込者を含む）

## 【B区分】

A区分以外の方（受験時学校教育法による高等学校に在学中の方を除く）

## 受付期間

4月2日（月）～18日（火）

## 試験日

5月13日（日）（第1次試験）

※第2次試験は6月中旬～7月上旬

## 試験会場

札幌、旭川ほか道内各地

## 採用予定

平成25年4月1日以降

※既卒者は平成24年10月1日採用の場合があります。

☎警察本部採用センター

【フリーダイヤル】

☎0120・860314

## 調理師試験

試験日時 8月30日（日）

午後1時30分

試験地 滝川市

受験資格 高等学校入学資格を有する方で、多数人に

飲食物を調理、提供する施

設、または飲食店営業などで、調理業務に2年以上従事した方

試験方法 筆記試験（食文化概論、衛生法規など）

願書受付 富良野保健所

受付期間 5月14日（月）～25日（金）

☎富良野保健所

☎23・3161

## 社会教育委員の募集

委員の任務 社会教育に関し、教育委員会に助言する

ため次のような職務を行います。

①社会教育に関する諸計画を立案すること

②定時または臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べる

③右記の職務を行うために必要な研究調査を行うこと

応募資格 市内在住の成人で、社会教育に関心があり、年に6回程度の会議に出席可能な方

募集人員 2人以内

応募期間 4月25日（火）まで

任期 委嘱の日から2年

報酬 1回の会議につき

2750円。片道5キロ以上で交通費あり

応募方法 市ホームページまたは担当課、山部支所、東山支所に備え付けの申込書に必要な事項を記入の上、申し込みください。

その他 第1回社会教育委員会会議（6月上旬）の開催案内とともに該当者に委員

決定の通知をいたします。

申込み／問合せ 社会教育課（弥生町1番2号富良野文化会館）

☎39・2318

## ふらっと運動教室参加者募集

「ふらっと春のスタートキャンペーン」

実施期間 4月30日（月）まで

特典

3カ月券購入で30日分無料

6カ月券購入で60日分無料

対象 新規購入者

「ふらっとダンススクール」とき 毎週火・木曜日

①午後4時～5時（4歳～小学2年）

②午後5時15分～6時15分（小学3年～成人）

☎富良野市中心街活性化セ

## 平成24年度国民年金保険料（月額）のお知らせ

平成24年度：14,980円（平成23年度：15,020円）

↓前納すると割引になります（平成24年度）

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| ①毎月振替（当月末の口座振替） | 1年度分で600円割引   |
| ②6カ月前納（現金納付）    | 1年度分で1,460円割引 |
| ③6カ月前納（口座振替）    | 1年度分で2,040円割引 |
| ④1年前納（現金納付）     | 1年度分で3,190円割引 |

## 保険料の支払いはお忘れなく

☎市民環境課市民年金係 ☎39-2301

## 国民年金・老齢基礎年金の裁定請求手続き

昭和22年4月生まれ（満65歳）の方は、誕生日の前日以降に手続きをしてください。

厚生年金の受給者は、誕生月に送られてくるはがきを返送することで、基礎年金の手続き完了となります。

市役所②番窓口にお越しください。必要なものは印鑑・預金通帳・戸籍謄本・住民票謄本などです。

## 年金だより

### 学生納付特例制度について

学生の前年所得が一定以下であれば、申請により、在学中の保険料の納付が猶予される制度です。

これに基づいて、在学中は受給資格期間として算入されますが、制度活用後10年以内に納付しないと満額の老齢基礎年金は受けとれません。猶予期間分の保険料は、卒業後就職して収入を得るようになってから、忘れずに追納しましょう。

### 学生納付特例制度の手続きについて

初めて学生納付特例の申請をする方は、年金事務所か市役所2番窓口で在学証明書または学生証の写しと印鑑を持参して手続きしてください。

平成23年度において学生納付特例制度により保険料納付を猶予されている方で、引き続き平成24年度も在学予定の方には、「国民年金保険料学生納付特例申請書」が送られます。申請書はハガキ形式になっており、必要事項を記入して返送されると、平成24年度の学生納付特例の申請をすることができます。なお、在学される学校などに変更がある場合は、改めて年金事務所か市役所窓口で手続きをしてください。



## 上富良野町

温泉で癒されてみませんか  
十勝岳温泉郷

十勝岳温泉郷にある4軒の温泉施設「凌雲閣」「カミホロ荘」「バーデンかみふらの」「白銀荘」で疲れを癒しませんか。一面の雪景色を堪能しながらの露天風呂は最高です。ぜひ家族で十勝岳の大自然と温泉をご堪能ください。また、雪が降ることも考えられますので、運転には十分気をつけてお越しください。

問産業振興課

☎ 45 - 6983

## 中富良野町

森林公園5月1日オープン(予定)

中富良野のシンボル、北星山。田園風景をゆっくりとながめながら、のぼりつめると森林公園があります。園内には、フィールドアスレチックなどが設置されており、四季の変化に富んだ、自然を身近に感じられる場としても親しまれています。ご家族みなさんでお楽しみください。

問産業建設課 ☎ 44 - 2123



## 南富良野町

道の駅「南ふらの」でひと休み

地元産の食材を使用したメニューを味わうことができるレストランや町の特産品、お土産品などもあります。また、幻の淡水魚イトウを始めアメマス、ニジマスなどが水槽の中に見ることが出来ます。快適なドライブの休憩にぜひお立ち寄りください。

問南富良野町振興公社 ☎ 52-2100

## 占冠村

道の駅

「自然体感じおかつ」

道の駅には、レストランのほか「しもかぶ工房」で製作された木工製品が並びます。夏には占冠村の農家さんが愛情込めて育てた新鮮野菜が顔を出します。5月になると、駅前でマルシェや春爛漫市、山菜市が催され、採れたての山菜やヤマメの塩焼きなど春の味覚を堪能することができます。

問占冠・村づくり観光協会 ☎ 39 - 8010

ンターふらつと

☎ 22 - 5050

## 中小企業大学校研修

① すぐにできる5Sの基本

とき 4月9日(月)～11日(水)

受講料 33600円

② 基礎から学ぶ!「財務分析」と「キャッシュフロー」

とき 4月12日(木)・13日(金)

受講料 26250円

③ 新任管理者養成講座(基本編)

とき 4月17日(火)～20日(金)

受講料 42000円

④ 建設業向け現場管理者リーダーシップ向上講座

とき 4月23日(月)・24日(火)

受講料 25200円

問 中小企業大学校旭川校  
旭川市緑が丘東3条2丁目

2番1号

☎ 0166 - 65 - 1200

## 旬の野菜を使ったオムカレーのサイドメニューレシピ①



### ほうれん草

甘味が合って、やわらかく、栄養価が高く消化が良いです。カロテンが非常に多く、ビタミンC、鉄、カリウムなどに富みます。鉄の吸収を助けるビタミンCと葉酸が含まれていることから貧血予防に役立ちます。

今月の野菜

## 4月 春のグリーンサラダ・キャロットゼリー

### 春のグリーンサラダ

材料4人分 エネルギー1人147kcal

ほうれん草……………1束  
小松菜……………1束  
ピーマン……………1個  
軟白ねぎ……………1本  
ガーリックトースト……………適量  
サラミソーセージ……………30g

### 【ソース】

A にんにく(みじん)……………1片  
粒マスタード……………小さじ1  
酢……………大さじ2  
醤油、あらびきブラックペパー……………各少々  
オリーブ油……………大さじ3

①ほうれん草と小松菜は別々にゆで、きつちりしほり3～4cmに切る。

②ピーマンは種をとって輪切りにし、軟白ねぎは細い千切りにしてともに水にさらす。

③ガーリックトーストとサラミソーセージは薄く切る。

④ソースは合わせたAにオリーブ油を少しずつ加えて混ぜ合わせる。

⑤①～③を盛り付け、④のソースをかける。

### キャロットゼリー

材料4人分 エネルギー1人172kcal

【キャロットゼリー】 【ミルクゼリー】  
にんじんジュース…250ml 牛乳……………300ml  
グラニュー糖…大さじ2 グラニュー糖……………40g  
粉ゼラチン……………5g 粉ゼラチン……………5g  
生クリーム(植物性でも可) ……大さじ2  
ミントの葉(飾り用) ……適量

①【キャロットゼリー】はにんじんジュースにグラニュー糖を入れて火にかけ、温まってグラニュー糖が溶けたら火を止め、粉ゼラチンを入れて溶かす。

②①を鍋ごと氷水につけ、ややとろみがついてきたら型に流して、冷やし固める。

③【ミルクゼリー】は牛乳とグラニュー糖を合わせて火にかけ、グラニュー糖が溶けたら火を止め、粉ゼラチンを入れ、溶けてから生クリームを入れる。

④③を氷水で十分冷やし、キャロットゼリーの上に静かに流し入れて、冷やし固める。

⑤でき上がりにミントの葉を飾る。(キャロットゼリーを少し残して、トッピングしても良い)



## 文芸

## 短歌・俳句

春ベストひとつ増やして旅靴

岩田 美雪

もがりぶえ眠れぬ夜の闇を呼ぶ

保田 貞子

按摩器の足許ぬくし日脚のぶ

及川 佳寿

春雲や帰心ふくらむ母の文

東 弘子

水の上花穂ゆらすや猫柳

橘 千祥

卒業の空の映れるピアノかな

中田 通子

玉葱の芯がひごとに膨らみて  
春を待てずに厨で芽吹く

杉本 和子

如月の惜しげなく降る通ひ道  
挑む除雪に湯気たつ軍手

朽木 北峰

絵具ではこの空の色つくれない  
吸ひ込まれそうにただ眺めをり

山内 千代

卒業の若き瞳の輝きて  
碧すむ空に強くはばたけ

吉田 久子

かたはらに亡夫の寝息きこへるて  
夢かうつつか手をのべて見ぬ

佐々木 緑

## わたしの美術館



### 「ストーンクラフト」

星 智 さん（末広町）

趣味の幅を広げようと受けた講座をきっかけに始めました。「キャッツアイ（猫目石）」などの天然石の魅力にはまっています。妻や孫娘、知り合いなどにプレゼントするのも楽しみの一つです。



「わたしの美術館」では、みなさんの作品（絵・手芸・工作など）を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、たくさんのお応募をお待ちしています。  
応募、問い合わせは・・・企画振興課 ☎ 39 - 2304

■「明日はお前だ」。富良野スキー場で行われた全国高校選抜スキー大会の大回転競技で優勝した武田くんが佐藤くんに行った一言。そして次の日、佐藤くんは回転競技で見事優勝した…くうカッコ良すぎるぜ！いいなあ青春。爽やかな2人に元気をもらいました。ところで「ふらの青年塾」が第一期塾生を募集しています。青春再び!?(し)

## 編集後記

■就職・入学のシーズンですね。4月1日から市役所にも新しい職員が入ってきます。同時に人事異動があり、一喜一憂する時季でもあります。「人間万事塞翁が馬」という故事が示すとおり、良くなるか悪くなるかもわからない将来に一喜一憂せず、日々何事にも「ありがとう」の気持ちで！と自分に言い聞かせています。(う)

## 広報ふらの 平成24年4月号 No.607

発行/富良野市  
編集/総務部企画振興課広聴広報係  
〒076-8555 富良野市弥生町1番1号  
☎ 39-2304 ☎ 23-2121

富良野市ホームページ  
<http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

### 今月のラジオ広報 ラジオふらのFM77.1MHz

#### 行政情報番組 ラジオ広報「ふらの」

毎週 月曜日～金曜日 午後6時～6時5分放送

#### まちづくり情報番組 元気ハツラツ！まちづくり

4月28日(土) 午前10時～10時45分放送

災害時には、市とラジオふらのとの協定により災害情報が流されます。